

平成21年5月15日

鳴門教育大学の学生・教職員の皆様へ

## 新型インフルエンザに対する鳴門教育大学の対応（第3版）

鳴門教育大学危機管理対策(新型インフルエンザ)本部  
本部長(学長) 高橋 啓

このことについて、5月15日現在における本学としての海外渡航等に関する方針については、下記のとおりとしますので、お知らせします。

### 第2版：新型インフルエンザに対する鳴門教育大学の対応(平成21年5月11日)からの変更

21.5.11(現在) 第一段階(海外発生時・国内感染)を下記のとおり変更します。

- 【変更のポイント】**
- ・渡航先により対応を区分したこと。
  - ・帰国(入国)の場合の具体的な対応を明示したこと。

#### 1. 渡航

- 1) **メキシコ、米国(本土)、カナダへの渡航について、公務(出張、留学)の場合は中止又は延期**し、やむを得ない事情がある場合は学長の了解を得てください。  
私事(海外旅行等)の場合の不要不急の渡航は自粛してください。
- 2) **感染が確認されている国及び地域(上記3カ国除く。)**への渡航については、**延期又は自粛してください。**  
(今後、感染が確認される国が増える可能性がありますので、  
<http://www.anzen.mofa.go.jp/><外務省海外安全ホームページ>で確認してください。)

#### 2. 帰国(入国)

##### 1) **メキシコ、米国(本土)、カナダから帰国(入国)した場合**

- ① 学生・教職員は、帰国した場合は、速やかに本学に連絡してください。
- ② 留学生・外国人研究者等が入国した場合、受入教員は速やかに本学に連絡してください。
- ③ 学生・教職員・留学生・外国人研究者等は、**帰国(入国)日を含め5日間は、自宅待機(教職員は就業規則に基づく就業禁止)**するとともに、感染予防等(マスクの着用、手洗い・うがいの励行)に努めてください。  
なお、自宅待機が解ける前日には、心身健康研究教育センターに電話連絡の上、指示に従ってください。
- ④ 自宅待機時に発熱等の症状がある場合は、直接医療機関を受診せず、発熱相談ホットラインに電話で相談してください。  
なお、相談内容について本学心身健康研究教育センターに電話で報告してください。
- ⑤ 海外からの帰国(入国)時に、乗り換え、乗り継ぎ等によりメキシコ、米国(本土)、カナダを経由して帰国(入国)した場合で、滞在が一時的(**24時間以内**)であれば、帰国(入国)後の自宅待機(就業禁止)の対象とはしません。

##### 2) **感染が確認されている国及び地域(メキシコ、米国(本土)、カナダを除く。)**並びに**感染疑いがある国から帰国(入国)した場合**

- ① 学生・教職員は、帰国した場合は、速やかに本学に連絡してください。
- ② 留学生・外国人研究者等が入国した場合、受入教員は速やかに本学に連絡してください。
- ③ **帰国後の自宅待機(就業禁止)の対象とはしません。**
- ④ 発熱等の症状がある場合は、直接医療機関を受診せず、発熱相談ホットラインに電話で相談してください。  
なお、相談内容について本学心身健康研究教育センターに電話で報告してください。

#### <本学への連絡先>

危機管理対策本部(経営企画本部)

tel:088-687-6014(6015) fax:088-687-6040

夜間及び土日・祝祭日

tel:088-687-6000(警備員室)

■■ 発熱相談ホットライン

◎健康増進課 感染症・疾病対策室 [ 対応時間：24時間 ]  
tel:088-621-2228 fax:088-621-2841

◎各保健所 [ 対応時間：午前9時～午後5時 ]

東部保健福祉局	徳島保健所	088-602-8907
	吉野川保健所	0883-24-1114
南部総合県民局	阿南保健所	0884-28-9867
	美波保健所	0884-74-7343
西部総合県民局	美馬保健所	0883-52-1017
	三好保健所	0883-72-1122

■■ 報告先

鳴門教育大学心身健康研究教育センター [対応時間：平日午前9時～午後5時(平日)]  
tel:088-687-6631